

□ 要請番号 (JL25116B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	G158 理科教育		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ホセ・オクタビオ・ウエルタ中高等学校(高等部)

3) 任地 (エレラ県ペセ) JICA事務所の所在地 (パナマ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

パナマではすべての公立学校を教育省が所轄しており、各県に地域事務所をもって教育行政を司っている。配属先であるホセ・オクタビオ・ウエルタ中高等学校は、1970年創立、生徒数1000名、教員数70名の学校である。中学と高校からなり、高校には科学、商業の2コースがある。今回の要請内容である生物の授業は、高校の科学科で行われている。年間予算は39000ドル(教員給与を除く)。米国平和部隊(ピースコー)の受け入れ経験あり。JICAでは、パナマ国内のいくつかの学校に、算数・数学教育、理科教育、環境教育のボランティアを派遣中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

理科学習についてのパナマのレベルは、中南米の中で低く、理科教育の改善は、教育省において重要な課題となっている。理科に対する苦手意識を払拭するため、生徒が興味を示す授業内容と指導方法の確立、暗記中心の学習から考える学習への転換が推進されている。しかしながら、学校現場において、理科に興味を持つ子どもは少ないのが現状である。この学校の生物教員は、生徒が興味を持てなかったり、教えたことをすぐ忘れてしまうのは、教え方に問題があると認識しているものの、改善されていないのが実状である。このような中、JICAは日本の教育方法を実践・普及するため、いくつかのパイロット校にJICAボランティアを派遣しているが、この配属先についてもボランティアの要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下のような内容を中心に、教員及び生徒を対象とした活動を行う。

1. カウンターパートとともに生物の授業・実験を行い、授業の指導法についての助言・支援を行う。
2. 教員対象の研修会やセミナーを企画・実施する。
3. 授業観察、研修会のモニタリングを行い、授業の質の向上を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

生物実験室、教室、机など

4) 配属先同僚及び活動対象者

上司である校長は、50代前半、教員経験30年の文学修士の男性。
カウンターパートは、40代半ば、経験10年の大卒女性。カウンターパートを含め、生物の教員は3名。

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（高校教員（理科））

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（教員経験）2年以上 備考：経験に基づいた指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】